

総合学科推進部通信

第9号

令和5年12月28日

群馬県立渋川青翠高等学校

2学期も終わり、いよいよ冬休みに入りました。今号では、12月に実施した総合学科推進部による学校行事について紹介していきます。この休業中に2学期を振り返るとともに、しっかりとリフレッシュして1月9日(火)の3学期の始業式に元気な姿を見せて欲しいと思います。

1年生：福祉交流

12月8日(金)、「産業社会と人間」の授業において、特別養護老人ホーム「ねむの丘」にご協力をいただき、オンラインで実施しました。5限は「介護の仕事って知ってる?」というタイトルで講義を、6限は職員の方に施設の内部をご紹介いただきました。入所者の方とも質疑応答する機会を持つことができました。職員と入所者の生き生きとした姿が非常に印象的でした。



2年生：志願理由書・小論文の書き方講座

12月13日(水)・20日(水)の「自己探究セミナー」の授業において、外部の講師を招いて実施しました。2週間にわたる連続講座の中で、「志願理由書とは何か」という基本的な考え方から、「志願理由書・小論文を書く際のポイント」や「進路実現ために高校2年生のうちにすべきこと」など技能や心構えに至るまでお話しいただきました。生徒たちは真剣な様子で耳を傾け、メモを取るなど、実り多き時間となりました。



3年生：総合研究分野別最終発表

13分野ごとに総合研究の最終発表を行いました。各自が設定したテーマに沿って調査し、そこから抱いた疑問を解決すべく研究を重ね、また新たな疑問に向き合って解決していくという「探究活動」の成果がこの最終発表です。代表者は2月1日(木)に渋川市民会館で実施予定の学習成果発表会において、全校生徒の前で発表します。

